

土佐南中学校 部活動活動方針【全体計画】

学校教育目標
知・徳・体の調和のとれた生徒の育成

教職員の願い
 ・自主的、実践的な態度の育成
 ・望ましい人間関係の構築
 ・豊かな人間性や社会性の育成
 ・主体的に考え、行動する力の育成

生徒の実態
 ・素直で決まりなど守ろうと努力する生徒が多い。
 ・仲間と協力して取り組むことができる。
 ・自主的に活動することが不得意で、受身になることが多い。

学校、地域の実態
 ・保護者の中には経済的に厳しい家庭が多い。家庭教育力に差がある。
 ・町内1校であり、地域は比較的学校教育活動に関心がある。

保護者の願い
 ・心身ともにたくましく、他者への思いやりの心を持つようになってほしい。
 ・自分の将来について主体的に考え、行動できるようになってほしい。

部活動の目標
 ○正しいマナーを身に付け、健全な心身の発達を促し、生涯にわたって運動文化・芸術に親しもうとする態度やその基礎を養う。

運営について
 (1) 指導体制の確立
 ・顧問、学級担任、保護者間の連携を取り、円滑な運営を心掛ける。
 ・専門性を有した外部指導者の効果的な活用等、各部の実態に応じた工夫に努める。
 (2) 顧問会議、キャプテン会議の設置
 ・顧問会議を定期的に行き、各部の現状や課題を共有し、全員で課題解決に向けた取り組みを行う。
 ・キャプテン会議を定期的に行き、活動について共通認識を図る。
 ・部活動担当者を置き、顧問会議、キャプテン会議等の計画を立て、部活動全体の推進を図る。
 (3) 家庭、地域との連携
 ・保護者会を開き、保護者と顧問による円滑な運営のための共通理解を図る。

活動について
 (1) 部活動設置基準
 ・各部活動の目標に沿って、計画的に活動する。原則として、顧問がついて指導にあたる。
 ・部活動ノート等を活用し、生徒とのコミュニケーションを図ると共に、必要に応じて活動評価を行う。
 (2) 練習及び休養日
 ・練習は始業前（朝練習）と終業後（午後練習）の時間帯に行う。
 ・朝練習は始業前30分～40分程度行うことができる。活動の際には顧問がつく。
 ・午後練習の終了時刻及び下校時刻は、下記のように定める。
 ・土佐市立小中学校における業務改善方針に基づき週2日の休養日を取る。
 ・活動の服装は、制服または体操服および、部でそろえた練習着とする。
 (3) 設備や用具の割り当て
 ・使用した設備の整備・清掃、校舎の施設等の管理は、顧問が責任を持って行う。
 (4) 事故防止安全対策
 ・事故には十分留意し、怪我が起きた場合速やかに処置、養護教諭に連絡・報告する。
 (5) 対外試合の等の実施
 ・他校または外部との試合・合同活動の際には、事前に部活動遠征伺いを提出する。

活動時間				
時期	4月～8月	9月～11月	12月・1月	2月・3月
最終下校	6:30	6:00	6:00	6:00
公式戦前最終下校	7:00	6:30	6:30	6:30
備考	※土曜日・日曜日は、各部の計画通りに行う。			

各部活動目標

評価と改善
 (1) 生徒の変容を促す活動を計画し、活動内容についての、実践成果と課題達成度などを評価し、よりよい実践につなげる。
 (2) 適宜、部活動ノート等にふりかえりを記入させ、顧問の助言により、活動の見通しと改善を図る。
 (3) 顧問は、個人および全体評価結果を分析し、次なる取り組みに生かす。

教育課程等との関連
 ・各行事との関連
 文化行事・体育行事への参加
 ・生徒指導との関連
 【挨拶をする】
 【時間を守る】
 【美化に努める】
 ・教育相談との関連
 継続の困難な生徒への手助け
 学級担任との連携調整
 ・その他との関連
 学年および学級との連携
 保護者との連携
 地域のスポーツクラブとの連携

危機管理
 ・安全管理については、施設・設備の安全点検を定期的に行う。
 ・事故・災害等については、緊急時対応マニュアルに沿って対応にあたる。
 ・健康安全管理に留意し、怪我、事故の予防に努める。

入部・退部について
 ・入部は希望制(任意加入)とするが、活動の目的や方針を踏まえ、積極的に活動させる。
 ・入部届は、毎年4月に提出する。
 ・1年生は仮入部・体験入部に参加し、個性を生かし、3年間続けられる部を選択させる。
 ・やむを得ない転部、退部は顧問、学級担任、家庭との十分な話し合いの上決定する。

その他
 ・規律違反その他、好ましくない状況があった場合は、一定の期間活動を停止させることがある。